

# 市政ニュース

## 豊岡市防災マップを作成 市内全域の災害情報を地図に掲載

洪水や津波・高潮による浸水や土砂災害を想定した「豊岡市防災マップ」を作成し、6月末に市内全世帯に配布しました。

今年1月、学識経験者や民間委員、行政職員など13人による「豊岡市防災ハザードマップ作成委員会」を設置し、昨年12月に発行した「洪水避難マップ（暫定版）」に対する意見や、「防災・減災を語る会」（7回開催）での意見を反映して作成しました。

マップの地図面は、豊岡市東部、竹野北部など市域を11地区に分けてそれぞれ作成し、100年に1度の大雨で河川の堤防が決壊した想定で、浸水の深さを色分けして示し、平成16年の台風23号の浸水実績も記載しています。また、土砂災害の危険箇所や車いす用のトイレがある避難所なども記しています。



▲市内を11地区に分けて作成された防災マップ

一方、情報面には、避難勧告や避難指示が発令されたときの取るべき行動や避難情報の取得先、市からの情報伝達方法などを記載しています。

市民の皆さん、ぜひ、このマップを広げて、家族で避難先や避難経路を確認してください。

なお、市では、今後、市内をより細かく分割した地図を作成し、自主防災組織などに配布する予定です。

## 市立西保育園新園舎オープン ぬくもりあふれる木造園舎が完成

旧園舎の老朽化に伴い、移転工事を進めていた市立西保育園の竣工式が7月12日に行われました。

正法寺地区の土地区画整理事業区域内に建設された新園舎は、木造平屋建てで、延床面積1、142平方メートルの大きさ。定員は、今後の保育ニーズの高まりに対応するため20人増の140人。園舎内には、保育環境の充実を図るためランチルームや絵本コーナーなどが設置されるとも

に、在宅子育て家庭の支援を図るため一時保育室や子育て支援室も整備されています。その他にも、地球温暖化防止への配慮として太陽光発電装置なども設置されています。

竣工式には、市関係者や保護者など約70人が出席し、祝辞や事業報告などが行われました。また、園舎への感謝を込めて、保育士と園児が一緒に制作した紙芝居「みんな大好きどっしりくん（西保育園）」や「西保育園の歌」な

## 港東小学校プールが完成 待望のプールで初泳ぎ

6月21日、港東小学校でプールの竣工式およびプール開きが行われました。これまで同小学校は市内で唯一プールがなく、水泳の授業では、港中学校の施設を利用していました。

新設されたプールは、25メートルプール（6コース）と幼児用プールで、シャワーユニットや洗体槽、日避けルー

フなどが完備されています。また、入り口はスロープ式の形状で、バリアフリーが取り入れられています。

竣工式では、児童を代表して6年生の岡田知也くんが「今年の夏はこのプールで頑張って練習して、しっかりと泳げるようになりたいです」と元気にあいさつしました。式典の後は、早速、プール



▲木の香り漂う西保育園の新園舎

ども披露され、式典に花を添えていました。なお、園児は、7月18日から新園舎で保育を受けています。



▲新しいプールで水しぶきをあげて喜ぶ児童

が開放され、子どもたちは元気に水しぶきをあげて水泳や水遊びを楽しみました。

## 語り部タクシー運転手講習会 「コウノトリの語り部になって！」

地元タクシー運転手にコウノトリの説明を車内などでもしてもらおうと、「語り部運転手講習会」を6月14・15・27・29日の4日間、コウノトリ文化館で行いました。

旅行代理店の㈱JTBが、7月から9月にかけて、コウノトリの郷公園などを訪れる「おすすめタクシープラン」を実施することや、市としても環境経済戦略の柱の一つである「コウノトリツーリズム」を推進するため本事業に取り組みました。

## 新「浅間トンネル」が完成 大型車の対面通行がスムーズに

出石町暮坂と養父市八鹿町浅間を結ぶ県道宮津養父線の新「浅間トンネル」が7月2日開通しました。

これは、老朽化が著しく、大型車の対面通行も非常に困難であった旧トンネルを安全で円滑な道路とするために従来のトンネルに隣接して建設されたものです。新トンネル

本講習会には、市内をはじめ宮津や福知山などのタクシースタッフの運転手約80人が参加し、市職員からコウノトリの保護活動の取組み状況や文化館、周辺観光地の見どころなどの説明を受けました。また、質疑応答では、「コウノトリの餌は?」「雄と雌の区別の付け方は?」「寿命は?」などたくさん質問が出ていました。

今後も、市では同様の講習会を随時実施することになっています。

は、全長365メートルで、幅2・5メートルの歩道も整備されています。

開通式には、関係者や地元住民など約100人が参加。記念碑の除幕やテープカット、くす玉割り、地元小学校鼓笛隊の先導によるトンネル行進などが行われ、完成をみんなで見守っていました。

## 「愛鳥百人委員会」がコウノトリを視察 河野衆議院議長もエール

7月2日、河野洋平・衆議院議長をはじめ、旅行家として知られる兼高かおるさん、タレントの江戸家小猫さんなど「愛鳥百人委員会」のメンバー8人が、コウノトリの野生復帰事業を視察するために本市を訪れました。

一行は、コウノトリの郷公園で、園外飼育されているヒナの様子や増殖・馴化ゾーンなどを視察するとともに、城

崎町戸島の湿地や六方たんぼのビオトープ水田などを見学しました。

河野議長は「コウノトリの郷公園は、〃種〃を保存するためにとても重要な施設です。施設だけでなく、それを支える人材も育っていることをこの視察で感じました。〃今日の鳥が明日の人間〃という言葉もあります。私たちが将来に希望が持てるように

## 公用車128台にシールを貼り付け 走る広告塔でまちをアピール

市では、まちを内外にアピールするため、観光地や特産物などのシールを比較的使用頻度の高い公用車128台に貼り付けました。

運転席側には、円山川上空を舞うコウノトリ、助手席側には、城崎温泉、竹野海岸、植村直己、神鍋高原、出石城、但東シルク温泉など12種類を描いています。

今後、市ではマーケティングされた公用車を、走る広告塔

として、大いに活用することとしています。



▲大空を舞うコウノトリが描かれた公用車

今後も野生復帰事業成功のために引き続き取り組んでください」とエールを送っていました。



▲園外飼育されているヒナを望遠鏡で観察する河野議長

## 市議会会議録がホームページで検索可能に

6月22日から市議会の会議録が市のホームページで閲覧できるようになりました。

対象は、市町合併（平成17年4月1日）以降の市議会の本議会および全員協議会の会議録情報で、キーワードや発言者を入力するだけで、目的の会議録を検索できます。会議録の公開は、議会終了後から約3カ月後になります。